

# アーク溶接業務特別教育

報告者	木村 慧	報告日時	令和4年1月31日(月)
実施場所	日本軽金属(株)内 2階講習室(学科) 王子工営北海道(株)(学科・実技)	実施日時	令和3年12月20日(月)～22日(水)
参加職員数	1名(木村)		

## ・出張内容

12/20(月)～12/22(水)に、苫小牧労働基準協会主催で行われたアーク溶接業務特別教育を受講したので報告する。

本特別教育は、労働安全衛生法により定められている特別教育の一つで「アーク溶接機を用いて行う金属の溶接、溶断等の業務」に従事する場合には受講が義務付けられており、2年生産システム工学科機械コースの後期実習においてアーク溶接を行っているため受講した。講習日程は表1の通り。事前に皮手袋、ヘルメット、安全靴を用意するように連絡があったため持参した。防じんマスクは使い捨てのものが一人一枚配布された。

学科講習では、テキストをもとに講師の方が作成したスライドを使用した講義が行われた。内容としては、「アーク溶接の基礎知識」、「アーク溶接装置に関する基礎知識」、「アーク溶接の作業の方法に関する知識」、「関係法令」についてであった。特に「アーク溶接の作業の方法に関する知識」では、災害防止に関する内容を実際の体験談を交えて講義が進められ、とても興味深く受講することができた。

実技講習は、厚さ9mmの平鉄と4mmの溶接棒を使用した。最初にストリンガービードおよびウィービングビードの運棒の練習を行った。次に図1のように2枚の板を垂直に溶接する隅肉溶接を行った。その後、残りの時間を使い図2のように2本のフラットバーを垂直に溶接した。

学科、実技ともに今後の参考になることが多かったのでもっと活かしていきたい。

なお、本特別教育は、例年であれば函館市内でも実施されていたが、今年度は実施予定がなかったため苫小牧市で受講することとなった。

表1 講習日程

内容	実施日時	実施場所
学科講習	12/20 9:00～17:00	日本軽金属(株)内 2階講習室
	12/21 9:00～14:00	
実技講習	12/21 14:00～17:00	王子工営北海道(株)
	12/22 9:00～17:00	

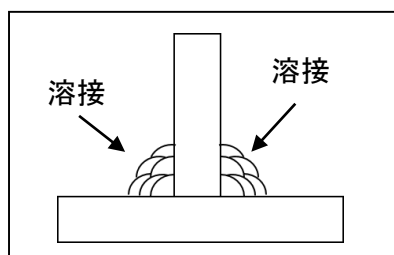


図1 隅肉溶接

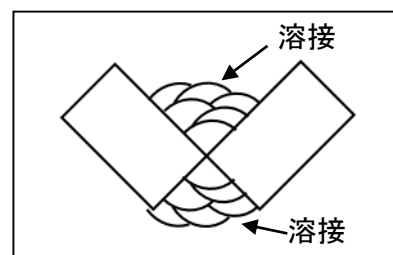


図2 フラットバーの溶接